

一人は万人のために
万人は一人のために

3月15日現在
組 合 員 数 41,121人
出 資 金 13億9,874万円

からだ&くらし

発行所

 広島医療生活協同組合
〒731-0121 広島市安佐南区中須二丁目19-6
TEL (082) 879-8124 FAX (082) 879-8182

機関紙編集委員会

ホームページ www.hiroshimairyo.coop

健康まちづくりセンターEメール

kenmati@hiroshimairyo.or.jp

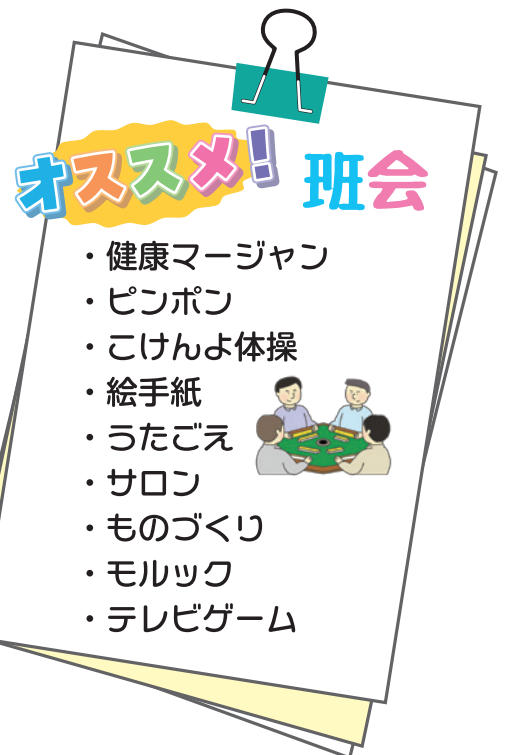
なかまとの素敵な時間が健康寿命をのばします

班会の効果が
すごい！

健康で長生き、認知症予防。これはみんなの願いですね。その実現に、年に三回ほどでも医療福祉生協の班会に参加することに顕著な効果があることが、医療福祉生協連合会の全国調査でわかりました。

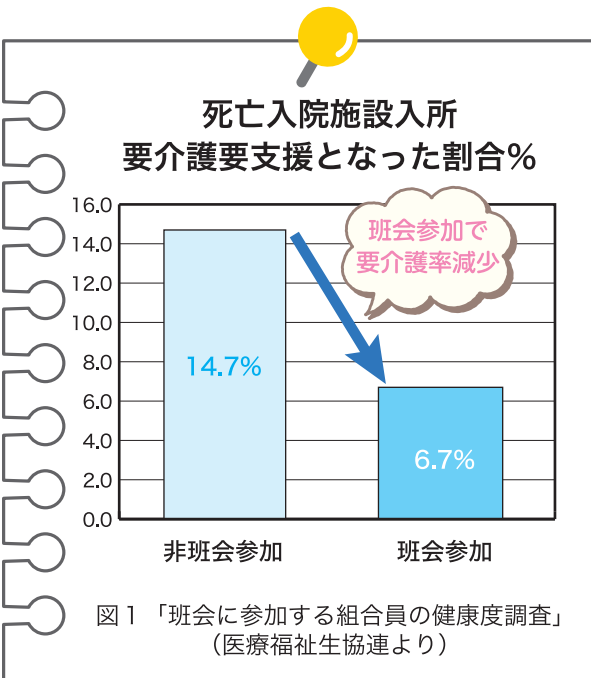
健康に良いことでも一人で黙々とやるより、みんなで楽しくおしゃべりしながらやる方が、はるかに高い健康効果があることが証明されたのです。健康に直接の関係はなさそうな内容でも班会参加の健康効果は抜群で、みんなで集まることに意味があることがわかりました。

積極的な参加で
さらにすごい効果！



班に入りませんか？
班をつくりませんか？

広島医療生協には二〇以上の班がありま。まだ班に参加していない方は、ご近所の班に入ることもできますし、三人以上で新しい班をつくることもできます。班会の中身に特に決まりはなく、ヨガ、体操、食事会、健康麻雀、囲碁・将棋、カラオケ、健康学習など参加者が好きなものを選びます。とにかく楽しい班会にすることが一番です。



お問い合わせ・参加希望の方はこちらまで▶

健康まちづくりセンター (082) 879-8124

「太極拳は太極拳のみにあらず」
先生は覚えのよくない私達に根気強く教えてくださる。休憩時のおしゃべりとちょっとしたお菓子も魅力の1つかも…



班会で
笑顔になる

健康にも
効果あり

ほとんどが70歳を過ぎた高齢者だが、身体を動かすだけでなく、世間話から教養も身につけようとする仲間です。ちょっと自画自賛かな？でもとにかく楽しい！

こけんよ体操で足裏マッサージを始めて、足がぽかぽかしてきました。月に1度のペースで続けて、みんなで一緒に楽しみたいです。



3月はひな人形を作りました。いつも楽しくいい時間を過ごしています。班会へどなたでも、どうぞいつでもお越しください♪

虹の旗

「言葉との出会い」

人生の中で心にピタッと当てはまる言葉に誰もが一度は出会ったことがあると思います。それは、その時その場の自分に勇気を与えたり、慰めや癒しになったり、あるいはいつまでも忘れることのない心に響く言葉です。

ある日夫が、マラソン大会でボランティアをしていた人たちがラッシャーに向けて書いたメッセージとイラストが描かれた紙コップを一つ持って帰って来ました。そこには「山あり 谷あり だからおもしろい」と味のある字と力二の絵がありました。たくさんある中で夫の心にぴたりと当てはまった言葉だったようです。当時は、走る夫を少し理解できるようにメッセージに出会ったような気がしました。

今では、私の中で「山あり 谷あり だからおもしろい」の主語がいつの間にか「生きること」になっています。

(M・S)



研修医
レポート

二年間の初期臨床研修を終えて

広島共立病院 初期研修医二年目 宇津木 聖 章



広島共立病院 初期
研修医二年目の宇津
木聖章と申します。令
和七年三月をもって
広島共立病院での研
修が終了するにあた
り、執筆の機会をいた
だきましたので、これ
までの二年間を振り
返ってみたいと思い
ます。

私は大分大学の出身ですが、生まれは広島であり、大学一年生の時から奨学生として共立病院の皆様にはお世話になってお

りました。学生時代には、学生担当者の方が大分まで面談に来てくださるなど、当院入職前から安心できる環境で研修生活を始めることができました。

たびに指導医や病院スタッフの皆様の的確な助言に助けられました。

また班会などへの参加を通じて、患者さんや組合員の皆様の言葉に励まされたことも多くありました。

「共立病院の皆さんのおかげで元気に過ごせています」と言われ

たとき、当院スタッフの一員としての責任の重さを感じると同時に、この仕事のやりがいや改めて実感しました。

来年度からは外科の道へ進みます。手術を通じて患者さんの命を救うという役割を担うことに、大きな期待と責任を感じて

います。研修医として培った基礎を土台に、さらに技術と知識を深め、より良い医療を提供できる医師を目指していききたいと思っています。

最後にありますが、この二年間でお世話になった指導医の先生方、研修医の仲間たち、病院スタッフの皆様、そして組合員の皆様に心より感謝申し上げます。これからも努力を惜しまず、成長し続けることを誓い、新たな一步を踏み出します。

3月 理事会だより

(3月15日 開催)

- 6月の第66回通常総代会に第1号議案「2024年度のまとめと2025年度方針」を含む6つの議案を提案することと、現時点での1号議案について修正点を確認し可決しました。
- 長期に渡り転居先不明となっている組合員について調査を行い292人について定款に沿って「みなし自由脱退処理」を行うことを承認しました。
- 出資金の残高通知について郵送料の高騰などから圧着はがき方式とし1年分の出資履歴を表示することを決定しました。
- 2025年度予算について到達点を確認し、3月末に4次予算の集約を行うことを確認しました。
- 労働組合に春闘要求に対する第1次回答を行い団体交渉を行った旨報告があり、夏期一時金については4月上旬以降に第2次回答にて行うことを確認しました。
- 医師国家試験の結果、1名の初期研修医を迎えることが報告されました。

保健師
レポート

「春バテ」になっていませんか？

広島共立病院 保健師委員会

「春バテ」とは、春特有の生活環境の変化や激しい寒暖差などが心と体にさまざまな症状を引き起こすことをいいます。「春バテ」の症状として、めまいや立ちくらみ・食欲低下・イライラ感・疲れやすいなどが挙げられます。

「春バテ」の対処法として代表的なものを四つご紹介します。



① 一日三食バランス良く食事をとる。特に自律神経を整える作用があるビタミン・ミネラル・カルシウムの摂取がおすすめです。

② 就寝前に目元や首元を温めるなどリラックスできる環境をつくり、質の良い睡眠をとる。

③ 適度な運動を日常に取り入れる。

④ 薄手のシャツ、カーディガンなど簡単に着脱できる服装をする。

季節の影響は避けられませんが、ちょっとした工夫で毎日を過ごしやすいすることは可能です。季節の変わり目に起こる不調を軽減し、春を楽しむ過ごしたいですね。

一か月以上症状が続くようなら受診も検討してみてください。

2025年度 広島医療生活協同組合
第66回 通常総代会の招集

広島医療生協 理事長 坂 本 裕

広島医療生協定款第50条に基づき、第66回通常総代会を開催します。
記

日時 2025年 6月28日(土) 13:00～ (予定)

会場 佐東公民館2階「ホール」(安佐南区緑井6丁目29-25) (予定)

* 総代の皆様は日時・場所を確認の上、ご参加お願いいたします。
* 諸事情により、変更になる場合があります。ご了承ください。

《わたしたちを取り巻く情勢》

平和で安全な未来のために連携と協同を進めよう

ロシアのウクライナ侵略と、パレスチナ・ガザの人権侵害で、今なお罪もない多くの人びとの命が奪われています。アメリカで再登場したトランプ政権は、自国の目先の利益優先の政策を強めています。大国を中心に、核兵器・核抑止力に固執する姿勢は根深く、国際平和の危機、核の脅威・戦争による人道危機を招いています。その一方、大多数の国は、核兵器廃絶、主権尊重、国際紛争の国連憲章に基づく平和的解決の発言を強め、日本被団協がノーベル平和賞を受賞しました。今年は被爆80年、核のない世界に羽ばたく年にしたいものです。

昨年12月、健康保険証の新規発行停止が強行されました。それでもなお、マイナンバーカードへの不安は根強く、受診時にマイナ保険証を使用する人の割合は高まらず、逆にマイナ保険証登録を解除申請する人が増えている面もあります。

上安産業廃棄物最終処分場には、水の汚染や、保安林の不法開発の疑いなど、数々の問題がありますが、隣接の盛土は2021年熱海で起こったような土石流災害の不安について、ようやく住民の声が届き、広島県の調査の結果、広島市による安全確保対策の工事が行われることになりました。



被爆ピアノ（平和夏のつどい）

《2024年度のまとめ》

医療福祉生協の地域包括ケアの実現

健康づくりや仲間づくりの拠点としてのサロン・居場所づくりの取り組みについては、福祉活動委員会の中での共有や行政（安佐南保健センター・安佐北保健センター）との連携が深まりました。昨年度から始まった「ひろしまGENKI体操」も継続しています。引き続き、地域の困りごと解決にむけて生協ひろしまの「くらしの助けあいの会」と助け合い活動の懇談も開催しました。

協同組合間協同・連携

県内4生協（生協ひろしま・広島中央保健生協・福山医療生協・広島医療生協）協同の取り組みとして、介護職員新規採用研修を開催し、各生協の職員が講師となり「10の基本ケア」について学習したり、生協の歴史と理念、介護現場で働く皆さんが身につけたい接遇マナーについて学びました。また、第2回10の基本ケア実践交流会（県生協連主催）が開催されました。

「いのちの章典」を実践する人づくり

教育学習月間ではいのちの章典をテーマとした学習会を支部や職場で行うとともに、医療福祉連合会主催の「いのちの章典実践交流会」に延べ66名が参加しました。6期目となる生協学校を開校し、5名が卒業しました。組合員と職員が共に学ぶことで、支部や職場の取り組みを理解し合い、自分たちの活動に新たなヒントを得ることのできる場となりました。

健康づくり

「けんこうチャレンジ2024」は、県生協連主催で県内3つの医療福祉生協や、生協ひろしま、因島生協の共催で、広島医療生協は目標1700名に対し報告者1360名で前年度より356名増となりました。報告カードはポスト投函に加え、FAX・二次元コードでの提出も新たに追加しました。また、子育て世代に対してPRを強化し、広島県健康福祉局子供未来応援課が運営する「イクちゃんネット」で発信しているメールマガジンで案内を行い参加に繋がりました。

患者・利用者のニーズに応えた医療福祉活動

災害拠点病院の実践では、DMAT隊員を新たに2名（医師、看護師）養成しました。安佐医師会主催訓練、中四国DMAT連絡協議会実施訓練に参加しました。数年ぶりに「健康まつり」を開催し、1,500名の参加がありました。HPH国際カンファレンス（広島開催）では、ワークショップでの講演及び4演題発表しました。また、病院見学ツアー（27名）を受け入れました。2021年10月から始めた「黒い雨プロジェクト」の被爆者健康手帳の申請を行う相談会は、計21回、参加総数269名+個別対応（2025年2月末現在）の相談を受けています。相談会に来られ申請された多くの被害者の方から、手帳が交付されたとの謝辞を頂いています。



第65回通常総代会

経営の安定をめざして

物価高騰の影響で材料費・委託費が前年から大きく超過していますが、国は診療報酬・介護報酬に物価高騰分は反映せず、全国の医療機関・介護事業所は経営の危機に陥っています。1月末時点で経常利益5,129万円の赤字で予算を1億2,278万円下回っています。収益と費用両面で改善を図りつつ、国や自治体に制度改善を求めています。

2024年度損益計算書

単位:千円

	実績	予算	予算差	前年実績	前年差
事業収益	5,302,883	5,453,209	-150,326	5,182,043	120,840
事業費用	5,356,752	5,377,842	-21,091	5,255,157	101,595
（人件費）	3,396,280	3,460,205	-63,925	3,376,533	19,747
（減価償却費）	286,996	280,598	6,399	255,501	31,495
事業利益	-53,868	75,367	-129,236	-73,113	19,245
経常利益	-51,286	71,492	-122,777	-52,121	835

（2025年1月末現在）

- 沼田診療所は、診療・保健予防活動・通所介護を3本柱として、地域に根差した事業を継続していきます。
- あすなろ生協診療所は、診療・保健予防活動・通所介護の事業を継続し、健全で安定した経営を実現し、診療所継続を目指します。
- 広島医療生協の介護は、利用者の1日でも長く家で生活したいという思いを実現できる組織になるために、各介護事業所だけの関わりではなく介護事業所間連携、医療と介護間との利用者を中心とした連携をすすめることができるような手立てを提案し、実行します。

(3) 被ばく者医療・被ばく者支援

- 「黒い雨プロジェクト」を継続し、地域組合員や地域の団体と連帯して被爆者支援を行います。
- 各種訴訟の支援を、広島民医連の取り組みに参加し協力しながら行います。

(4) 子どもへの支援

- 集団の中で一人ひとりが大切にされ、仲間と共に考え、力を合わせあそび・生活全体を自分たちでつくり、心が満たされ互いを認め合い育ち合うことを大切にしています。『あ～保育園楽しかった!明日も保育園行きたいな～!』と子どもも職員も思える保育園を目指していきます。

(5) 組合員の事業参加

- 理事会事業所利用委員会は、各事業所の活動の交流を行い、利用しやすくかかりやすい事業所になるよう意見交換を行います。また、専門職との懇談を計画します。
- 「病院・診療所におけるボランティア養成講座」「緩和ケアボランティア養成講座」などの養成講座や、ボランティアを対象とした学習会を開催します。

7. 平和の活動と社会保障の充実

～被爆80年に向けて、若者や地域と連携して核兵器廃絶に向けた運動を推進し、人間らしい生活の保障と平和で公正な社会づくりをすすめます～

- 「原水爆禁止世界大会」および「ピースアクションinヒロシマ2025」への参加を通じて、全国の団体と連帯し、核兵器廃絶運動をすすめます。
- 「唯一の戦争被爆国 日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」に取り組みます。
- 被爆80年に向けて地域と連携し、若者も呼べる内容の「平和夏のつどい」「平和冬のつどい」を開催し、被爆の実相や戦争の悲惨さを次世代へ継承します。
- 高齢者の暮らしといのちを守るための運動に引き続き取り組みます。
- 高齢者の補聴器に関する助成事業のための運動を行います。
- 一支部一要求運動を支部や自治会、町内会と連携して取り組み、誰もが健康で居心地よく暮らせるまちづくりの実現を目指します。
- 上安産業廃棄物最終処分場の問題について、県や市の動向を注視しながら組合員、地域住民に問題を広く周知し、解決に向けて運動します。



一支部一要求運動(安佐北区懇談会)

8. 組織づくり

(1) 地域のつながりづくり

- 人が集まる場を増やし、ゆるやかなつながりから居心地よく暮らせるまちをつくります。フレイル予防やつながり維持ができるよう工夫していきます。「これからの組合員参加」について、これまでの組合員参加の価値を継承するとともに、新しい班や班会のかたちを目指します。
- 地域住民それぞれの要求を掴み、世代や組合員の枠を超えて楽しい活動、やりがい、生きがいにつながる活動をつくり、多様な参加と協同のあるまちをつくります。



支部長・支部運営委員交流会2024

(2) 生協を強くする活動

- 組合員ふやしは、2,000名を目標とします。
- 増資活動は、1億2,000万円を目標とします。
- 積立増資者の拡大を、増資活動の中心に据えます。10年後を見据えて「未来につなぐ増資」(銀行引き落とし)は、2,000件を目標に増やしていきます。
- 増資実人数は7,000名目標とします。
- 班会開催・班づくりは1,800回・31班を目標とします。

(3) 広島医療生協の活動を知らせる活動

- SNSで配信する情報の充実と、効果的な発信を目指します。

9. 経営・マネージメント

～マネージメント力を強め、必要利益を確保し、

経営の安定を図ります～

- 中長期資金計画に基づく必要利益1億2,000万円を実現するため、利用結集と経営構造の転換を図り、2025年度は6,000万円の経常利益を確保します。
- 診療報酬の再改定と物価高騰への支援を求めるたたかいに取り組みます。
- 経営学習と正確な経営情報の発信、部門別損益の推進により全職員参加の経営を目指します。
- ISO9001の仕組みを活用し、業務の改善を行い、事業の質の向上をはかります。

10. 専門職等の確保・養成

- 2026年度卒後臨床研修医は定員の3名を確保します。
- 各職種において実習の受け入れを行い、専門職育成に貢献します。
- 地域の人々の1日でも長く自宅で生活したいという思いを支える職員の育成を目的として、介護部門の職員の確保・育成について方針の作成を行います。また方針の実現に向けた手立てを実施していきます。



国民平和前行進

〈2025年度の方針〉

基本方針(品質方針)

1. 誰もが安心して住み続けられるまちづくりをめざして医療福祉生協の地域包括ケアを実現します。
2. 医療福祉介護の質の向上を追求し、患者・利用者の満足度を高めます。
3. 地域のニーズに応える医師をはじめとした専門職の確保をすすめ、理念を共有する組合員を育成します。
4. 様々な人びとと力を合わせ、権利としての社会保障と戦争をしない国を守り抜きます。

1. 医療福祉生協の地域包括ケアの実現

- 住み慣れた地域で、健康な時から人生の最期まで支えることが出来る医療・福祉事業と、組合員活動を有する広島医療生協の活動は「地域包括ケア」そのものと言えます。この機能を全職員組合員・地域組合員が再認識し、様々な機会を通じて職員組合員と地域組合員のつながりを強化し、居心地よく暮らせるまちづくりのために、くらしの不安があれば事業や活動につながる仕組みを強化します。
- 健康づくり・介護予防の取り組みとして、サロンや班などで百歳体操や、SAKAMO式こけんよ体操、生協ひろしまと共催の「ひろしまGENKI体操」や、行政の出前講座や地域包括支援センター等を講師とした学習会を開催します。
- くらしの不安への対応や専門職への橋渡しの役割を果たすために、健康まちづくりセンター困りごと相談員と地域組合員、事業所関係者が連携して対応します。
- 安佐南区、安佐北区の生活支援体制整備区域協議体に継続して参加し、地域諸課題解決にともに取り組みます。
- 地域福祉推進の中心である、区社協及び各地区社協やLMO、行政機関等と懇談し地域諸課題解決に協同して取り組みます。

2. 協同組合間協同・連携

- 協同で教育・人材育成を進めるために、「10の基本ケア」を柱とした介護職員新規採用者研修や各種研修会を開催します。また事業面でも連携を強化し、各生協の組合員がどの生協の事業所でも安心して利用できる環境をつくります。

3. 「いのちの章典」を実践する人づくり

- 職員が地域での健康づくり、まちづくりにかかわり「医療福祉生協の職員として成長」する場を保障します。

4. 災害支援・災害対策の活動

- 南海トラフ地震等への備え、地域や職場での学習などに取り組みます。
- 法人全体としての災害対応訓練を行います。
- 災害の被災者支援に協力します。

5. 健康づくり

- 「地域まるごと健康づくり」の運動を具体的に取り組みます。
- 参加者が知識を習得し地域に健康づくりを広げる健康サポーター養成学校を開催します。
 - 健康サポーター交流会を開催します。医師による学習会、す

こしお、フレイル予防、オーラルフレイル予防、健康体操の普及など、地域住民が参加したくなるような学習交流会の開催を目指します。

- けんこうチャレンジに取り組みます。これまでチャレンジした人たちの声を生かし、幅広い層に声掛けをすすめチャレンジ達成のためのサポートを行います。
- 広島市健康福祉局や安佐南区、安佐北区と協力して健康づくり活動を行えるような懇談を進め、学習会を企画します。
- 健診受診者数の拡大に取り組みます。組合員健診では、組合員枠を利用し広く地域組合員に勧めていきます。



SAKAMO式こけんよ体操(毘沙門台支部)

6. 医療福祉活動

(1) 病院機能向上

- 広島共立病院は、地域密着多機能病院として、引き続き急性期医療・リハビリテーション・緩和ケア・ヘルスプロモーションに重点をおいた医療活動を行います。病院の質向上には、昨年度受審した病院機能評価の結果を役立てます。
- 急性期医療では、救急車及び地域開業医からの紹介を積極的に受け入れ、外科・整形外科・内視鏡・カテーテルでの手術を旺盛に行います。急性期医療には季節変動があり、閑散期対策が課題です。リハビリテーションでは、専門職が不足しており、その確保に努めます。緩和ケアは、地域医療機関との連携を密にして、ニーズに応えます。
- 地域包括ケアシステムの後方支援として2021年2月に開設した地域包括ケア病棟では、在宅療養患者の病状悪化やレスパイト入院を積極的に受け入れます。
- 病気の早期発見や健康増進に向けて、健診事業を推進し、メディカルフィットネス事業を継続します。健診数は年々増加し、旧病院時代の2倍を超えました。限られた施設を最大限活用し、ヘルスプロモーションを推進します。
- 災害拠点病院として、災害対応訓練や被災地へのDMAT等の派遣を行います。

(2) 診療所の活動・訪問系介護事業の活動

- コープ共立歯科は、経営の基盤である外来診療の内容の充実を計るとともに選ばれる訪問診療を目指し、保険・介護の両面で信頼される歯科診療を行います。そのためにも人材育成に努めていきます。

広島医療生協の各診療案内

2025年 4 月～

広島共立病院

宍佐南区中須二丁目20-20 TEL:082-879-1111 FAX:082-879-1146
ホームページアドレス <http://www.hiroshimairyo.or.jp> メール kyoritsu@hiroshimairyo.or.jp

	診療開始～受付終了	専門外来等	月	火	水	木	金	土
健 診	(市・被爆者・協会けんぽ等 各種健診、人間ドック他) ①乳がん検診	午前 予約制 午後 予約制	桑原・中増	桑原 大田垣	桑原・中増 ①池上	桑原・友田 ①池上	桑原・中増 ①池上	1.3.5週 中増 ①池上
内 科 (当院に初めて 受診される方 は、予約制では ありません。)	午前 9 時～11時30分	総合診療内科 予約可	山肩・橋本 左川	吉國・山肩 左川	山肩・前谷 橋本	前谷・吉國 舟木(洋) 濱田	山肩・楠 鷹屋・橋本 小西(宏)	1.3.5週 交替
		循環器内科 予約制	鷹屋・楠	塩田	鷹屋・村田		村田	
		呼吸器内科 予約制		小西(花)				
		消化器内科 予約制	源	加太		西原		
		糖尿病内科 予約制	森下	堀江	森下	福井	森下	
		予約制	山田	山田	山田		山田	
	午後 2 時～ 4 時30分	予約制				秦		
		リウマチ科 予約制			1.3.5週 舟木(博)			
	午後 5 時～ 6 時30分 (定期通院されている 予約の方のみ)	循環器内科 予約制				鷹屋		
		消化器内科 予約制				西原		
		糖尿病内科 予約制				森下		
脳神経内科	午前 9 時～11時30分 午後 2 時～ 4 時30分	予約制	柁津					
精 神 科	午前 9 時～11時30分	予約制				山本		
緩和ケア内科	午前 9 時～11時30分	予約制	本家		加太・舟木(洋)	本家	加太	
リハビリ テーション科	午前 9 時～11時30分	〇理学・作業・言語 物理の各療法 予約制	○	○	○	○	○	1.3.5週 ○
	午後 1 時30分～ 4 時30分		○	○	○	○	○	
外 科	午前 9 時～11時30分	予約可	大田垣 古川	長嶺 平野	大田垣 (受付 10時30分まで)	大田垣 平野 岡本	長嶺 古川	1週 長嶺・平野 3週 古川・大田垣 5週 交替
乳腺外科	午前 9 時～11時30分	予約制	重松		重松			
呼吸器外科	午後 2 時～ 3 時30分	予約制	坪川					
心臓血管外科	午後 2 時～ 4 時30分	予約可				高崎/倉岡 交替		
脳 外 科	午後 2 時～ 4 時30分	予約制					広島大学	
整形外科	午前 9 時～11時30分	予約可	市川・五月女 濱西	田中 竹内	竹内 松原	市川・田中 五月女	田中 濱西	1週 竹内・濱西 3週 田中・五月女・市川 5週 市川・濱西
	午後 4 時～ 6 時30分	予約可		1.3.5週 市川 2.4週 五月女 毎週 濱西		竹内 古田		
形成外科	午前 9 時～11時00分	予約可		佐々木				
小 児 科	午前 9 時～11時30分	㊦小児一般 予約可	㊦ 友田	㊦ 森下	㊦ 友田	㊦ 森下	㊦ 友田	㊦1.3.5週 森下
	午後 2 時～ 3 時	㊦予防接種 予約制	2時～2時30分 ㊦ 森下		㊦2時～4時30分 1.3.5週 森下 2.4週 友田	2時～ 2 時30分 ㊦ 友田	2時～2時45分 乳 1.3.5週 森下 2.4週 友田	
	午後 3 時～ 4 時30分	乳 乳児健診 予約制	3時～4時30分 ㊦ 森下				3時～4時30分 ㊦ 森下	
	午後 0 時30分～ 5 時	カウンセリング 予約制	島田・芳西			島田・芳西	島田・芳西	
婦 人 科	午前 9 時～11時30分	初診(再診) 予約可	藤本	藤本	藤本	三田尾	藤本	1.3.5週 藤本
	午後 2 時～ 4 時00分	子宮がん検診 予約制	藤本		藤本	三田尾	藤本	↑午前も休診の場合 有り(要確認)
耳鼻いんこう科	午前 9 時～11時30分	予約可	津田		津田	津田	津田	1.3.5週 津田
	午後 2 時～ 4 時00分 (月)(木)は補聴器外来(予約制)	予約可	津田		津田	津田	津田	↑午前も休診の場合 有り(要確認)
泌尿器科	午前 9 時～11時30分	予約可	広島大学		広島大学	広島大学	広島大学	1.3.5週 広島大学
	午後 2 時～ 4 時00分		広島大学			広島大学	山崎(彰)	↑午前も休診の場合 有り(要確認)
眼 科	午前 9 時～11時30分	予約可	吉富	津村		岸		
皮 膚 科	午前 9 時～11時00分	予約制	森脇				渡邊	

沼田診療所	宍佐南区伴東七丁目38-10	TEL:082-848-4486
内 科	午前 9 時～12時 午後休診	吉國 西原 西原 山田 西原 1.3.5週 西原 午後休診 午後休診 午後休診 午後休診 午後休診 午後休診

あすなろ生協診療所	宍佐北区口田一丁目10-1	TEL:082-845-5234
内科・小児科	午前 9 時～12時	井口 井口 小林 小林 井口 1.3.5週 井口 内科のみ 内科のみ
内科・小児科	午後 3 時30分～ ※受付終了は各曜日をご覧ください	～6 時 井口 ～6 時 井口 ～6 時 井口 ～5 時 井口 ～6 時 井口 午後休診

☐は、専門外来です。 **予約制**とは事前予約が必要です。 **予約可**とは予約無しでも受診可能です。

コープ共立歯科		宍佐南区中須二丁目20-39		TEL:082-830-5181		予約制です。 急な場合はご相談ください。				
午 前	午前8時30・40分～11時30分 (木曜日10時～11時30分 託児ボランティアあり)		大阿佐高 石部未間	大阿 高杉 石部 間本	重平 阿佐高 部未間	重平 阿 杉 部 本	重大 杉 平石 本	杉本	重大阿佐高杉 平石部未間本	
午 後	月・火・水・金:午後0時～4時30分 第2・4木曜日 午後1時30分～4時30分		重大 平石	杉本	重平 佐高 未間	大石 高杉 間本	第2・4診療 第1・3休診		阿佐高 部未間	午後休診
夜 間	月・火・水・金:午後5時～7時30分		重平	杉本	重平 佐 未	大石 杉 本	夜間休診		阿佐高 部未間	
往 診	※往診の相談はお電話で受け付けています		午前				大石 佐高 未間			
			午後	阿佐高 部未間	大阿 杉 石部 本	重平 阿佐 部未		重大 平石	杉本	

＜お知らせ＞
3月12日現在の体制です。最新のものは
広島共立病院ホームページをご確認下さい。

広島共立病院 通院用 無料送迎バス時刻表					
〈平日・土曜日ダイヤ〉					
上安駅～大町駅～広島共立病院コース					
上安駅 (出発)	大町駅	共立病院 (到着)	共立病院 (出発)	大町駅	上安駅 (到着)
8:00	8:15	8:20			
8:40	8:55	9:00			
9:20	9:35	9:40			
10:00	10:15	10:20	10:25	10:30	10:45
10:50	11:05	11:10	11:20	11:25	11:40
			12:40	12:45	13:00
13:10	13:25	13:30	13:40	13:45	14:00
14:10	14:25	14:30	14:40	14:45	15:00
15:10	15:25	15:30	15:35	15:40	15:55
			16:15	16:20	16:35
※定員13名通勤ターパスでの運行となります。					

〈平日ダイヤ〉			
フジグラン緑井～広島共立病院コース			
緑井 (出発)	共立病院 (到着)	共立病院 (出発)	緑井 (到着)
8:00	8:05	9:25	9:30
8:15	8:20	9:45	9:50
8:30	8:35	10:05	10:10
8:45	8:50	10:30	10:35
9:00	9:05	11:00	11:05
9:15	9:20	11:45	11:50
9:35	9:40	12:05	12:10
9:55	10:00	12:30	12:35
10:20	10:25	12:55	13:00
10:40	10:45	14:00	14:05
11:10	11:15	14:30	14:35
11:55	12:00	14:50	14:55
12:15	12:20	15:20	15:25
12:45	12:50	15:50	15:55
14:20	14:25	16:20	16:25
14:40	14:45	17:00	17:05
15:10	15:15	17:15	17:20
15:40	15:45	17:45	17:50
16:10	16:15		
16:30	16:35		

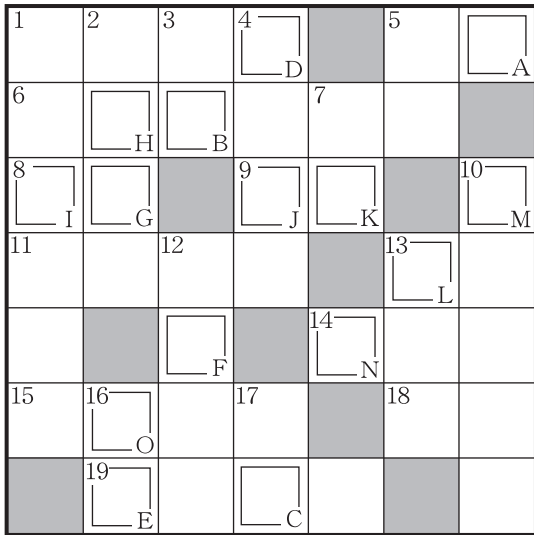
〈土曜日ダイヤ〉			
フジグラン緑井～広島共立病院コース			
緑井 (出発)	共立病院 (到着)	共立病院 (出発)	緑井 (到着)
8:00	8:05	9:45	9:50
8:15	8:20	10:05	10:10
8:30	8:35	10:25	10:30
8:45	8:50	10:55	11:00
9:10	9:15	11:20	11:25
9:30	9:35	11:40	11:45
9:55	10:00	12:15	12:20
10:15	10:20	12:50	12:55
10:40	10:45	13:10	13:15
11:10	11:15	13:30	13:35
11:30	11:35	14:00	14:05
		14:20	14:25
		14:50	14:55
		15:10	15:15
		15:30	15:35

●第 2・4 土曜日、日・祝日、その他病院休診日
の運行はありません。
※交通事情によりダイヤが乱れる場合もござい
ますのでご了承ください。

健診センター	TEL 082-879-1223 FAX 082-879-6891
療養の心配事相談	TEL 082-879-1111(代表) (月)～(金) 9 時～午後 4 時30分 広島共立病院
無料法律相談	TEL 082-879-6672 月 1 回 医療福祉相談室

*上安：喫茶「いくせい」前
*大町：JR大町 駐輪場北側
*緑井：フジグラン緑井セブンイレブン前

クロスワード・クイズ



春	/	春	/
	A		H
	B		I
	C		J
春	/		K
	D		L
	E		M
	F		N
	G	春	/
			O

【問題】ヨコとタテのカギを解いてマスをうめてください。A～Oまで並べるとあることばになります。それは何でしょう。
ヒント：曲名を聞くだけで、今でも口ずさむことができます。

【ヨコのカギ】

- ①〇〇〇〇〇は、札幌市中央区にある繁華街、今では観光地
- ⑤「時間ですよ」の劇中歌「赤い風船」を歌ったのは〇〇ちゃん
- ⑥初等教育の教科の一つ、中学高校では美術家庭に相当
- ⑧〇〇立つ、〇〇どい、〇〇まる
- ⑨〇〇大社は、三重県桑名市にある神社、旧社格は国幣大社
- ⑪細胞骨格を構成するたんぱく質の一つ
- ⑬〇〇の由来は、北欧にある小屋を意味する言葉
- ⑭注文を受けて料理を届けること
- ⑮軽井沢駅前にある〇〇〇〇公園の広さは、約46000平方m
- ⑰〇〇前煮、〇〇音機、〇〇電池
- ⑱渡舟でしか行けない海の中にある磯のこと



- ## 【タテのカギ】
- ①2024年現役ドラフトでカープに移籍したアンダースローの投手
 - ②〇〇〇〇咲月、〇〇〇〇文太、〇〇〇〇洋一
 - ③小麦粉などの混ぜりものがない、純粋なそば粉
 - ④「考えに〇〇〇〇がある」とは、温度差やばらつきがあること
 - ⑤〇〇〇ネシアは、カロリン諸島などの主要な群島から構成される地域
 - ⑦2024年、〇〇島の金山は世界文化遺産に登録された
 - ⑩片方の頬にだけできる小さなくぼみ
 - ⑫〇〇〇〇市役所前広場に加山雄三の銅像があります
 - ⑬JR東日本が運行している秋田新幹線の列車の愛称
 - ⑮百獣戦隊〇〇レンジャーは、スーパー戦隊シリーズ第25作
 - ⑰〇〇半島は、本州中央部から南側に突き出る日本最大の半島

正解者は四十五人でした。
当選者
國司 恭子様(西条町)
杉原ミサオ様(上安)
重原 良子様(口田南)
袖本 豊子様(昆沙門台)
中村 久子様(可部)



ハガキに答えと住所、名前、ふりがな、年齢、感想、近況を明記しお送りください。正解者には抽選で図書カードをプレゼントします。
◇宛て先 千七三〇一〇二二
広島市安佐南区中須二丁目一九一六
広島医療生活協同組合
◇締切は五月十五日
クイズ二月号の正解は、「シロイユキガタフルバカリ」でした。

クイズ回答 ハガキより

組合員の声

- ◆家族でわちゃわちゃしながら楽しみました。父はヒント！だけで曲がわかっていました。次回も楽しみにしています！
(西原. N・M. 19才)
- ◆答えを考えることに依り、自分の知識が増えていく様に感じ、此れは老人にとって嬉しいことです。
(伴東. K・I. 87才)
- ◆ボランティアに興味があり、楽しく読みました。
(口田南. H・S. 50才)
- ◆あすなろにて、定期的に糖尿病でお世話になってます。被爆二世健診もお世話になってます。
(口田. T・M. 74才)
- ◆医療の進歩には目をみはるものがあります。又、ボランティアの方達の活動、いつも応援しています！
(三次. Y・M. 74才)
- ◆答え通り、ワダユキガフルバカリで家にこもっています。
(あさひが丘. S・Y. 80才)



地域まるごと健康づくり♪医療・介護の専門家がアドバイスします

健康教室『緩和ケアについて(仮)』

- 講師：広島共立病院 緩和ケア病棟 緩和ケア認定看護師 伊東 哲朗 氏
- 日時：2025年 5月24日(土) 14:00～
- 場所：安佐南区総合福祉センター 6階大会議室
(安佐南区中須1丁目38-13)
- 参加方法：申し込み制(当日参加可能)
- 参加対象：地域住民のみなさま
- 地域の方の健康づくりをサポートさせて頂いています。
お気軽にお立ち寄りください。お待ちしております♪
- お申し込み・お問合せ先：広島共立病院 地域連携部 TEL 082-879-1111

参加費
無料

高齢者
いきいき活動
ポイント対象！
1ポイント



「声の箱」より

—理事会事業所利用委員会—

- 【声】 待合でWi-Fiが使えるようにして欲しいです。
(広島共立病院「外来アンケート」より)
- 【回答】 貴重なご意見ありがとうございます。
広島共立病院では、待ち時間を少しでも過ごしやすくしていただくため、フリーWi-Fiを設置していますが、利用するための案内やパスワードの掲示が分かり難かったようです。
この度、分かりやすく掲示し直しておりますのでご利用ください。
(理事会事業所利用委員会)



地域での取り組み



こけんよ体操&おしゃべり会

2/13



〈梅林支部〉

梅林でもこけんよ体操を開催しました。その後はみんなでおしゃべり会♪園芸、サンフレッチェやカープ、交通事故体験談、独居での安全策など、いつも話題豊富！みんなで楽しくおしゃべりしています。



神田山荘レクリエーション

2/19



今年も神田山荘にてレクリエーション。カラフルな色紙を使った体操やうたごえなど広い地域の方と交流ができました。



〈みんなで老後を考える会(かがやく会)〉

配布者交流会

3/1



みんなで川柳かるたを楽しみました。仕分けの協力者も増えました。仲間が増えて嬉しいです。



〈高陽西支部〉

2/13

竜王町内会 介護保険制度 学習会



「主治医がいない人はどうしたらいい?」「どこで介護施設を紹介してもらえるの?」ご自身やご家族への悩みいつでも相談してください。

ふれあいセンター協同
居宅介護支援事業所
ケアマネジャー

足指チェッカー実施



〈長束支部〉

ふれあい喫茶

2/21



ケアマネによる困りごと相談



〈ふれあい喫茶実行委員会〉

手作りケーキを食べながらつつい長話へ～ふれあいセンター協同ちらっと覗いて見ませんか? 来月のふれあい喫茶は3/21(金)です。色んな方と楽しくおしゃべりしましょう!

「元氣そうネ」そうはいらぬ元氣です
狭くても笑い耐えない我が家なり

《川柳・俳句・短歌コーナー》

山眠るどこも平和であるごとし
夢うつつ母へさらさら春日かな

春浅し友の便りの施設から
整へし縮景園のこもはらい
やぶつばき光を浴びて咲き揃う
春動くじゃがいも植えてマルチして

《俳句》

湯浅 博明
佐々木 恵

桑升 幸子

増宮 和子
石塚 節子
野田やよ子

海のかさご
中村 絹枝
石丸 静子
寺本 東子

春浅し友の便りの施設から

みんなでつくろう「組合員のひろば」

「からだとくらし」で紹介する、川柳・絵手紙・写真を大募集!

写真は子どもさんやお孫さん、風景、ペットなど、ジャンルは問いません。メール、FAX、お手紙はもちろん、公式ラインへの返信でも簡単に応募できます。どしどしお寄せください。

※氏名(ペンネームやイニシャルでも可)、作品、タイトルをお送りください。

応募は簡単!
こちらから



公式LINE

FAX(082)879-8182 e-mail:kenmati@hiroshimairyo.or.jp

※訂正とお詫び

3月号の中での1/28「マイナ保険証についての学習会」を高陽東支部の取り組みとして表記しておりましたが、正しくは、かがやく会 高陽支部の取り組みでした。訂正してお詫び申し上げます。